

主に妊娠から出産、育児に至るまで母子の健康を支える助産師。出産をサポートして赤ちゃんを取り上げるだけでなく、妊娠期や出産後の健康指導、乳房ケア、新生児の支援なども担つ。いわば児童虐待をいち早く察知する地域の見守り隊でもあります。そんな県内の助産師達が数多く在籍する「一般社団法人茨城県助産師会」会長の島山みき子さんにお話を聞きました。

出産前後の母親を中心とした心身に寄り添う

会の発足から90年以上の歴史を誇り、県内約250名の助産師によって組織される茨城県助産師会。出産前後の母親をはじめ、女性の心身の健康課題を取り組むため、さまざまなお事業を展開しています。

まず育児中の母親を中心に、思春期から更年期まで女性のライフサイクル全般の支援を行う「子育て・女性健康支援センター事業」では、電話相談の「いばらき妊娠・子育てほっとライン」や小中高校への出張講座

を実施。そして災害発生時に母子やその家族を守る防災ハンドブックや防災支援マニュアルの作成のほか、産後ケアや新規コロナ禍における相談支援といつても行政からの委託事業も行います。

また、5月5日は「国際助産師の日」や11月3日の「いいお産の日」には主催イベントの開催など、ジャンルレスに幅広い活動を行っています。

「いのちの教育」などを実施。そして

「いのちの教育」などを実施。そして災害発生時に母子やその家族を守る防災ハンドブックや防災支援マニュアルの作成のほか、産後ケアや新規コロナ禍における相談支援といつても行政からの委託事業も行います。

また、5月5日は「国際助産師の日」や11月3日の「いいお産の日」には主催イベントの開催など、ジャンルレスに幅広い活動を行っています。

左から会長の島山(いそやま)あけみさん、子育て・女性健康支援センター長の島山みき子さん

守りたい 母と子のいのち

「いのちの教育」と前向きになれる支援を心がけています」と子育て・女性健康支援センター長の島山みき子さんは語ります。同じく県の委託事業である電話相談「いばらき妊娠・子育てほっとライン」と、地域一丸となって支えていく茨城県助産師会は、県内全ての妊娠や出産、育児の悩みに寄り添い、ともに手を取り合ってサポートしていく。

「いのちの教育」と前向きになれる支援を心がけています」と子育て・女性健康支援センター長の島山みき子さんは語ります。同じく県の委託事業である電話相談「いばらき妊娠・子育てほっとライン」と、地域一丸となって支えていく茨城県助産師会は、県内全ての妊娠や出産、育児の悩みに寄り添い、ともに手を取り合ってサポートしていく。

「いのちの教育」と前向きになれる支援を心がけています」と子育て・女性健康支援センター長の島山みき子さんは語ります。同じく県の委託事業である電話相談「いばらき妊娠・子育てほっとライン」と、地域一丸となって支えていく茨城県助産師会は、県内全ての妊娠や出産、育児の悩みに寄り添い、ともに手を取り合ってサポートしていく。

いばらき 妊娠・子育て ほっとライン

**妊娠・出産・育児などの不安を
助産師が電話でサポート。**
思春期や更年期に関する相談にも
応じています。

相談内容例

- 妊娠や出産のこと
- 育児や母乳のこと
- 子育てに関する不安
- 思春期の心とからだの変化について
- 更年期のからだの変化や
過ごし方について

など

Tel.029-301-1124
【受付時間】月・火・水・金 10:00~17:00
※年末年始(12/29~1/3を除く)

一般社団法人
茨城県助産師会

MIDWIFE
Always with woman

ホームページは
コチラ!




電話で相談受付

「いばらき妊娠・子育てほっとライン」で出産や育児などの悩みをピアリング

チームで繋げる産前産後支援を
年間約800件も相談が寄せられる
「茨城県助産師なんでも出張相談」
は県内在住で、すでに出産医療機関

を退院した産後4ヶ月未満の母親が対象です。1回の訪問時間は平日の2時間程度。最大3回まで利用可能で、自己負担額は千円と手軽に利用できます。

「いばらき妊娠・子育てほっとライン」も経験豊富な助産師が、妊娠や出産、育児や母乳、子育てに関する不安、男女問わず思春期から更年期までありとあらゆる相談に応じています。

会長の磯山あけみさんは、「児童虐待は1件でも起きちゃはりません。ネットの誤った知識ではなく正しい知識を知って貰い、出産前後はさまざまな専門家や行政などで途切れのない支援を続けていきたい。そして、児童虐待の防止につなげたいと考えています」と語ります。

地域で暮らす母と子を、地域一丸となつて支えていく。茨城県助産師会



産後ケア

会は、県内全ての妊娠や出産、育児の悩みに寄り添い、ともに手を取り合つてサポートしていく。



「虐待! ?」と思ったら
児童相談所 虐待対応ダイヤル

いちはや
189番へ

(無料)

いちはや おなみひ

子育てに悩んだら 児童相談所相談専用ダイヤル ☎ 0120-189-783

自分は虐待(ぎゃくたい)を受けているかも…と感じている子どもの皆さんへ

189は子ども自身も相談・通告できる窓口です。周りに相談できる人がいないとき、どうしてよいかわからないときは、189へ相談してください。

主催 株式会社日宣メディアックス(いばナビ／にしも／こがも／Couta／ひたっち／かしす)

後援 茨城県警察 / 筑西市 / 下妻市 / 結城市 / 古河市 / 塙町

認定NPO法人 いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい / 認定NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク

認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ / NPO法人 フードバンク茨城 / NPO法人 Babyほけっと / 一般社団法人 茨城県助産師会

協賛 Adlers

Hollylock

ROBOTS

こどもサークル

STUDIO CHAKI

三松堂株式会社

株式会社 水戸・日立・いわきメールサービス

NISSEN MEDIX

株式会社 日産ミスティックス

は、児童虐待防止に取り組みます



妊婦健診

妊娠期間の安心安全な出産・育児の準備をサポート



左から会長の島山(いそやま)あけみさん、
子育て・女性健康支援センター長の島山みき子さん

助産師とは

妊娠から出産、育児まで母子の健康を支援するスマシャリスト。出産のサポートをはじめ、産前・産後の母子へのケア、思春期や更年期等の女性に対する健康支援も行う。英語では「女性とともに」を意味する「mid wife」と呼ばれる